

登録コード	SSH01500	開講年度	2026				
授業題目	鳥類生態学					担当教員	笠原 里恵
英文授業名	Bird Ecology					副担当	
単位数	2	講義期間	通年	曜日・時限	不定期		
講義室					備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】				【授業の達成目標】		
	2 6 SSカリ・理学, 2 5 SSカリ・理学, 2 4 SSカリ・理学						
	【DP5】専門知識に基づいた見識を持ち、その妥当性を理論的に説明し、議論する能力				既存情報など根拠のある情報に基づいて自分の意見を組み立て、また人にわかりやすく伝えることができるようになる。		
(2)授業の概要	鳥類は身近な生き物であり、しばしば環境の指標にも用いられるが、私たちはどれだけのことを知っているだろうか？鳥類における多様な環境への適応、飛翔能力、繁殖生態、他の種や分類群に果たす生態的役割、環境問題や人間活動との関わりなど、様々な鳥類の生態の紹介を通して、鳥類への理解、人間との関わりについて考えてみたい。 授業計画は受講人数により変更が生じる可能性があるが、基本的に座学（オンライン講義）である。履修上の注意を必ず読むこと。						
(3)授業のキーワード	鳥類生態、適応、生態系、保全、環境問題						
(4)授業計画	第1回：授業説明と鳥類概説 第2回：繁殖1 第3回：繁殖2 第4回：越冬 第5回：鳥の形態学 第6回：食物と採食行動1 第7回：食物と採食行動2 第8回：競争と共存 第9回：生態学的役割 第10回：鳥の渡り1 第11回：鳥の渡り2 第12回：鳥と人間活動1 第13回：鳥と人間活動2 第14回：絶滅危惧種1 第15回：絶滅危惧種2（授業のふりかえりを入力する）*試験は実施しない						
(5)成績評価の方法	授業で課すレポートをもとに判断する。 得点率による評価基準は次の通り：90％以上 秀、89-80％ 優、79-70％ 良、69-60％ 可、59％以下 不可						
(6)成績評価の基準	1）授業に関連する専門的な内容を自分の言葉で他者に分かりやすく表現できたか、2）授業に関連する分野の知識を考慮した記述や思考ができたか、を基準として成績評価を行う。						
(7)事前事後学習の内容	事前学習は特に指定しない。事後学習については授業内で提示することがある。						
(8)履修上の注意	受講希望者は履修申告とともに、担当教員へ履修した旨を必ずメールで連絡してください。担当教員からの履修登録者に対する連絡、授業実施に関する連絡は、すべてメールで行います。						
(9)質問、相談への対応	担当教員にメールで連絡してください（sk_urume@shinshu-u.ac.jp）。電話（0266-52-1955）でも対応します。						
【教科書】	特に指定しない。						
【参考書】	特に指定しない。授業の中で紹介していく。						